

表 7. 大樹地区で再捕された耳石温度標識魚の確認結果

放流起源	調査月日						合計
	5/28	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	
えりも以東海区							
釧路川		2					2
十勝川	1	16			1		18
えりも以西海区							0
えりも漁港					1		1
日高幌別川・知内川・敷生川			1		2		3
無標識	64	91	7	0	16	1	179
耳石なし					2		2

表 8. 大樹地区で再捕された十勝川由来の耳石温度標識魚の放流月日別、調査月日別の再捕尾数

ハッチ コード	放流月日	放流尾数 (千尾)	調査月日毎の再捕尾数						合計
			5/28	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	
2-5-3H	2020/3/13	1,247							0
2-5,3H	2020/3/12	1,249		1					1
2,5,2H	2020/3/23-4/3	3,059		1					1
2,5-3H	2020/4/3-9	1,504							0
2-5-2H	2020/4/27	1,472		2					2
2,5,4H	2020/4/27	1,495							0
2-5,2H	2020/4/28-5/7	1,504	1	4					5
2,5,3H	2020/4/30-5/11	1,521		4					4
2,5-2H	2020/4/30-5/26	3,155		4					4
合計		16,206	1	16	0	0	0	0	17

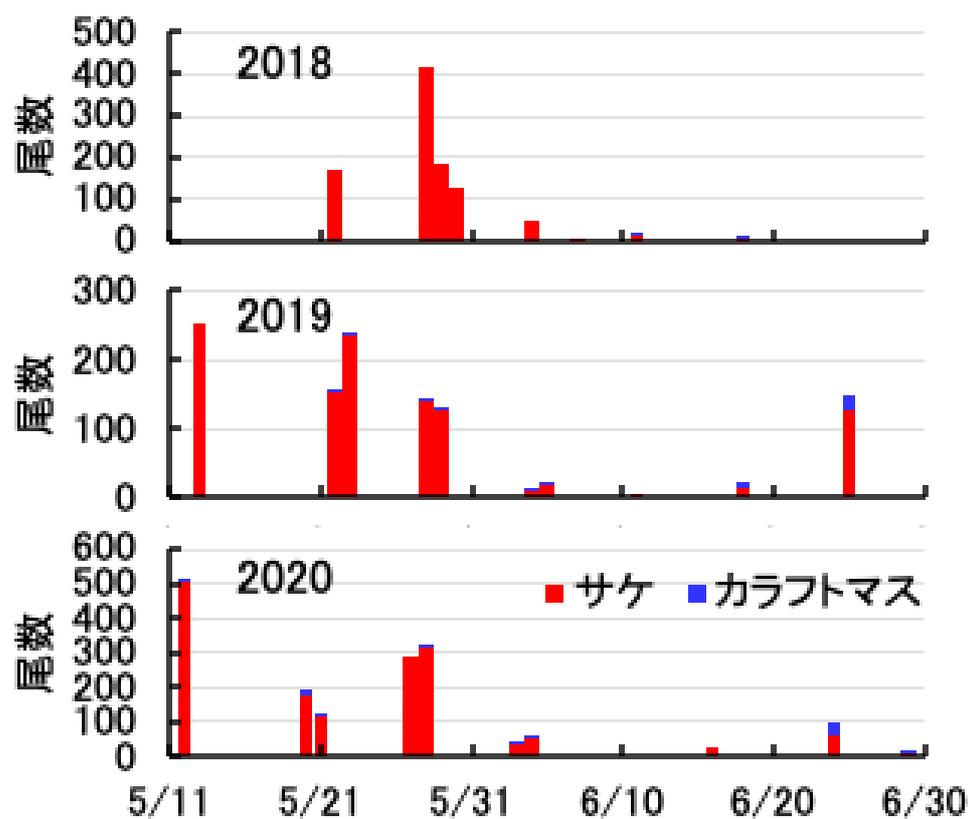


図 36. 2018～2020 年の宗谷港集魚灯採捕による調査日別のさけます稚魚採集尾数
 各年の調査期間は、2018 年 5 月 22 日～6 月 21 日(9 回)、2019 年 5 月 13 日～
 6 月 25 日(10 回)、2020 年 5 月 12 日～6 月 29 日(10 回)。

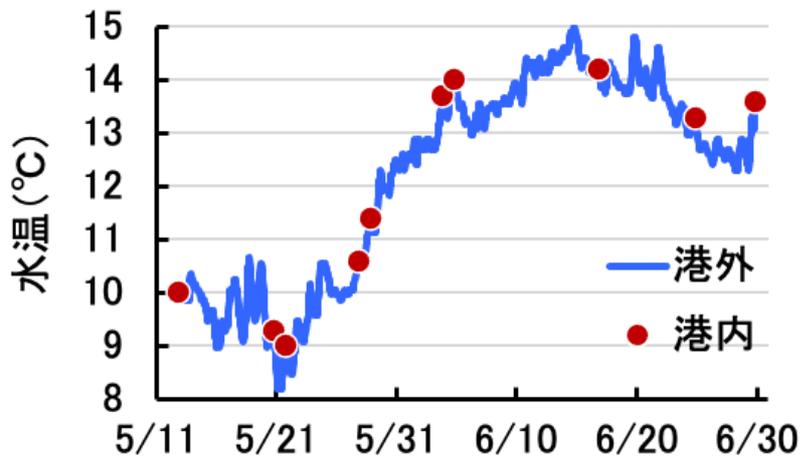


図 37. 宗谷港で観測した 2020 年の表層水温
 港内(赤●)は調査日の 19 時 30 分に観測した値。港外(青線)は記録式水温計による 1 時間間隔の観測値。

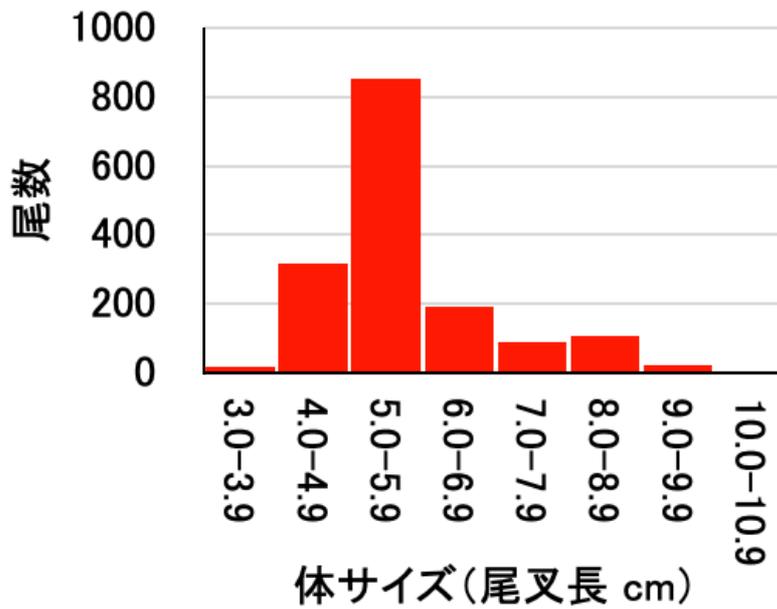


図 38. 宗谷港で採集したサケ幼稚魚の体サイズ(尾叉長)組成

表 9. 宗谷港で再捕された耳石温度標識魚の放流河川、再捕尾数及びハッチコード

天塩・尻別・相沼内川は 3 河川で共通の標識を使用。同様に、頓別・常呂川は 2 河川で共通、カラフトマスの宗谷管内は 5 河川、オホーツク中部は 9 河川 4 港で共通の標識を使用。

魚種	標識魚の放流河川	再捕尾数	ハッチコード(標識の種類)	備考
サケ	天塩川	52	2n-3H・2,1-3H・2-1,3H・ 2-1-2H・2,3,2H	天塩さけます事業所放流
	石狩川	5	2,3-3H・2-2-3H	千歳さけます事業所放流
	天塩・尻別・相沼内川	24	2-5H・2,2,1,2H	3 河川共通の標識
	徳志別川	5	2,2,2,3H・2-3-3H	徳志別さけます事業所放流
	頓別川・常呂川	2	2,8H	2 河川共通の標識
	幌内川	1	2,1,7H	
カラフトマス	徳志別川	1	2-3H	
	宗谷管内(5 河川)	4	2,1,2H	地域共通の標識
	オホーツク中部 (9 河川 4 港)	1	2,1,4H	地域共通の標識

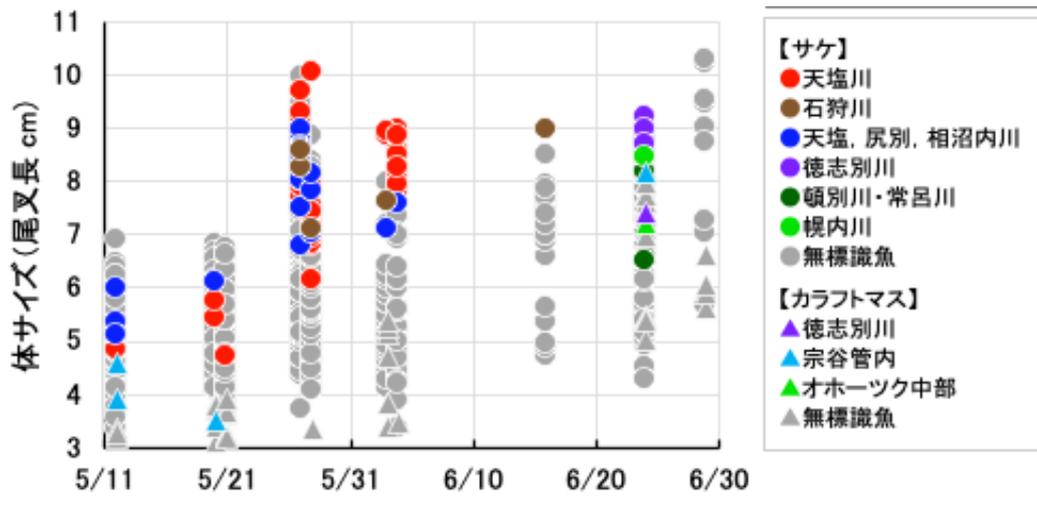


図 39. 宗谷港で採集した標識魚の時期とサイズ(尾叉長)

サケは●、カラフトマスは▲で示し、放流由来河川毎に色分けした。なお、両魚種とも灰色は無標識魚。

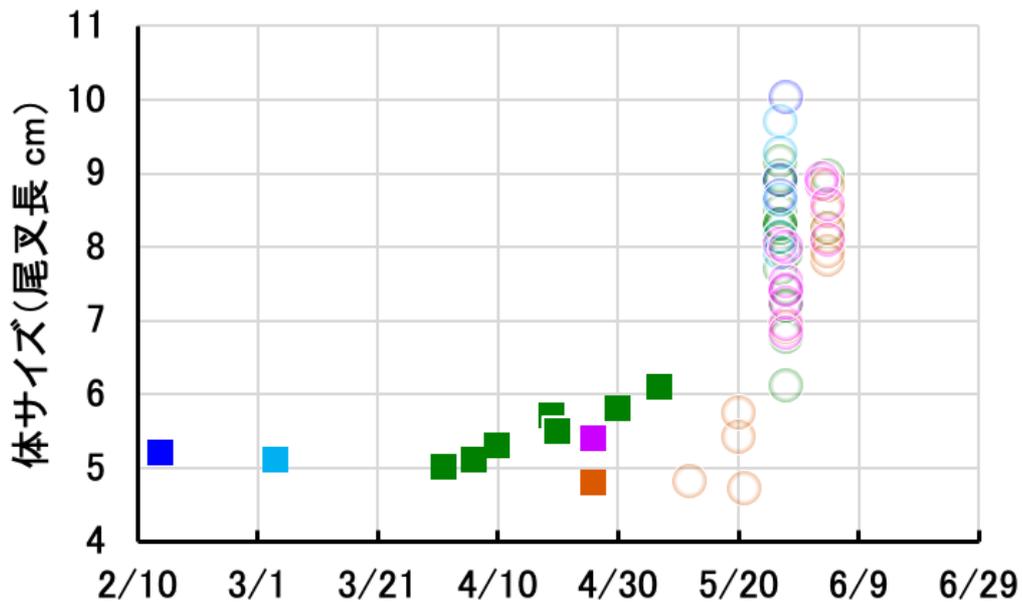


図 40. 天塩川(天塩さけます事業所)から放流された標識魚の宗谷港での標識群別再捕状況
 ■印は各標識群の放流時期とサイズ、○印は同じく再捕時期とサイズを示す。■○印の色は標識群別に配色している。

表 10. 2020 年に北海道太平洋沿岸の春定置網混入サケ稚魚モニタリング調査
 および沿岸幼稚魚モニタリング調査で採集されたサケ幼稚魚の時期別採集尾数
 -は調査が実施されなかったことを示す。

	室蘭	虎杖浜	厚賀	春立	大樹	昆布森
調査期間	5/23-6/11	5/14-6/16	6/3-6/29	6/4-7/3	5/28-6/30	6/11-7/28
5月中旬	-	32	-	-	-	-
5月下旬	166	37	-	-	65	-
6月上旬	27	430	0	0	117	-
6月中旬	-	10	0	0	0	827
6月下旬	-	-	0	52	23	163
7月上旬	-	-	-	47	-	578
7月中旬	-	-	-	-	-	1
7月下旬	-	-	-	-	-	2
合計	193	509	0	99	205*	1571

*マダラおよびアメマスの胃内容物から採集された 26 個体を含む。